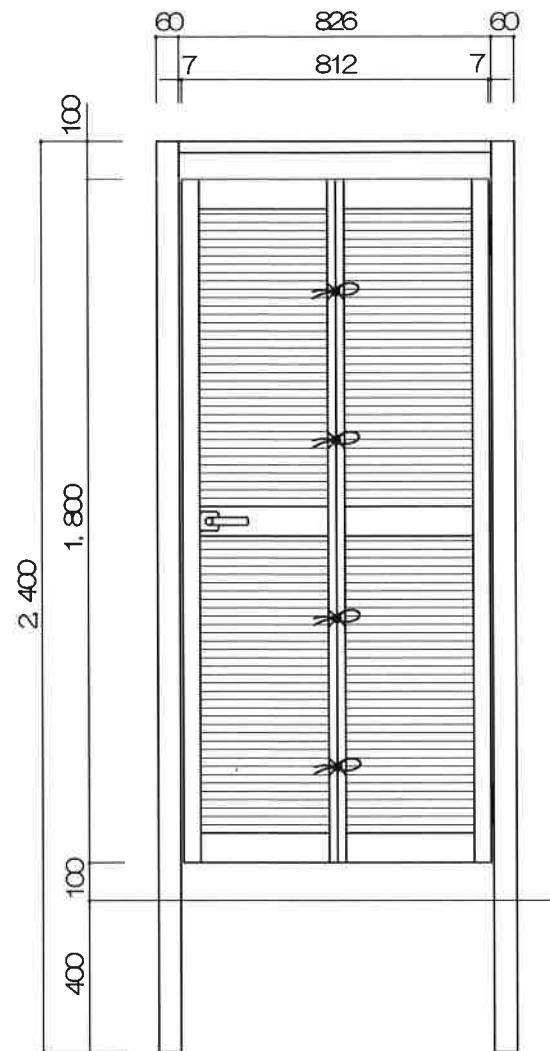
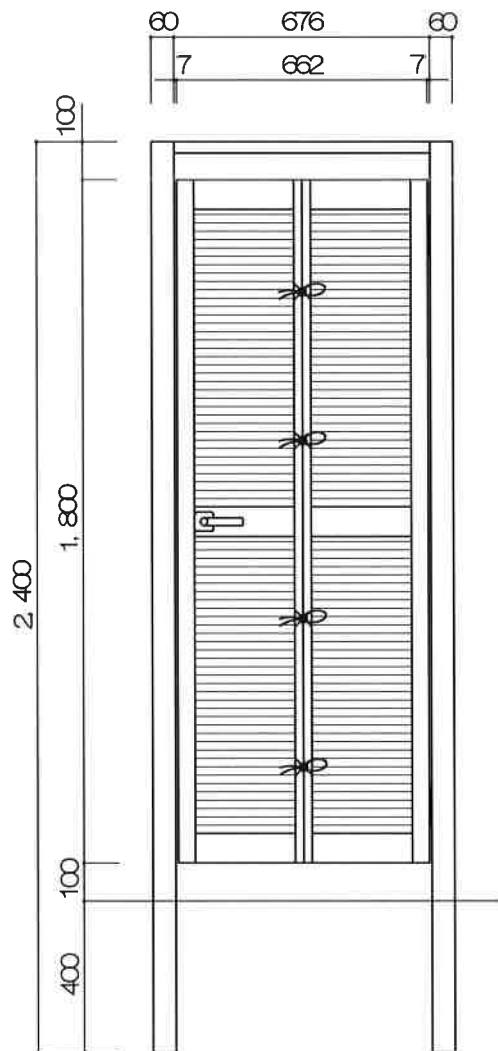


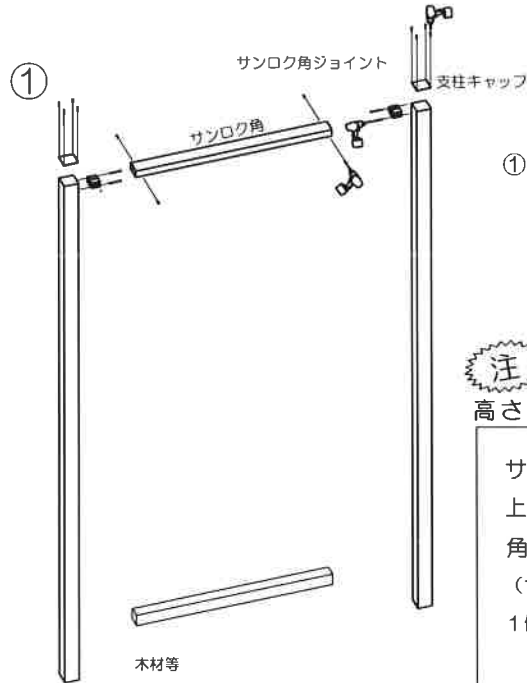
# 60角柱 扉 施工マニュアル

## 部材表

60角柱仕様				
<p>扉</p> 	<p>支柱</p>  <p>蝶番側/受け側</p>	<p>支柱キャップ</p>  <p>Aタイプ・Bタイプ</p>	<p>サンロク角（棧）</p>  <p>高さによって付属しない場合があります。</p>	<p>サンロク角ジョイント支柱用</p>  <p>高さによって付属しない場合があります。</p>
	<p>ナベビス 4×50</p>  <p>サンロク角ジョイント固定用</p> <p>高さによって付属しない場合があります。</p>	<p>ナベビス 4×16</p>  <p>高さによって付属しない場合があります。</p>	<p>戸当たり</p> 	<p>カマ錠（受け）</p> 
<p>ターンナット</p>  <p>蝶番固定用</p> <p>8セット</p>	<p>一般的な60角支柱仕様扉セットの施工部材になります。</p>			



※ 扉幅は、支柱間の寸法になり扉本体の寸法と異なります。



① 支柱60角に支柱用キャップを付属ビスで取り付けます。

**注**  
高さにより、作業しない場合があります。

サンロク角の上面と支柱キャップ上面が同じ高さになる様にサンロク角ジョイントを支柱60角に付属ビス（ナベビス4×50）で取り付けます。  
1個に対して、ナベビス2本で対角線上で取り付け

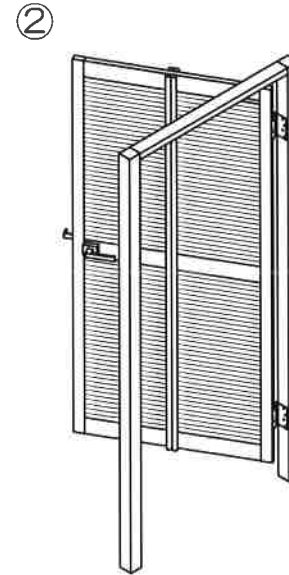
サンロク角ジョイントにサンロク角を差し込み付属ビス（ナベビス4×16）で固定します。

木材等は、全ての作業が完了した後取り外します。

**注** 扉の方向・開閉方向により支柱の向が違ってきます。確認し取付けてください。

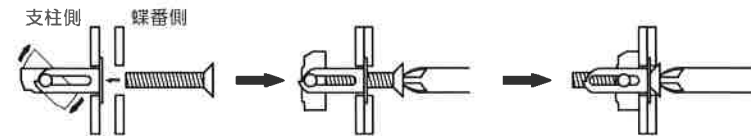
注) サラビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。  
下穴径（3.2mm）

左右の支柱が水平及び平行になる様に支柱下側に木材等で仮止めし扉設置場所に仮置きします。



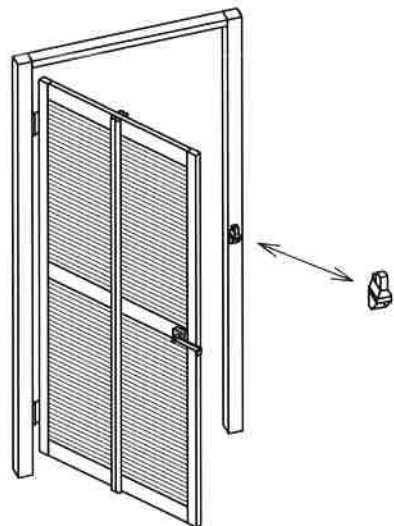
② 扉側の蝶番を支柱側の蝶番穴に合わせて付属のターンナットで取り付けして下さい。

ターンナット施工手順



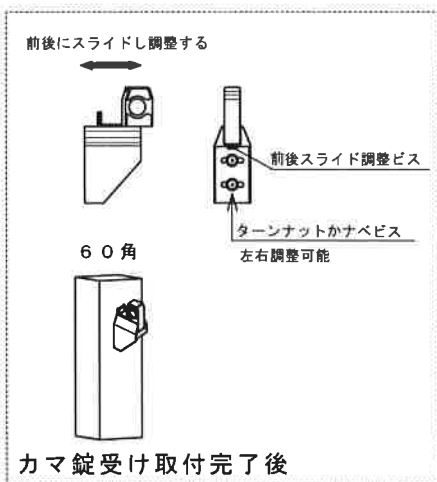
- ターンナットを下穴（ドリル8.2φ）に挿入した後、器材を当てがいビスを軽く押すと、ナットが回転します。
- 手回しドライバーでビスを押しながら1～2回逆転（左回り）し、そのまますぐに2～3回正転（右回り）して、ビスを軽くねじ込みます。
- そのまま続けて締めつけます。（大量にご使用の場合はここで、エアや充電式ドライバー等に換えて頂くと能率的です。）

③

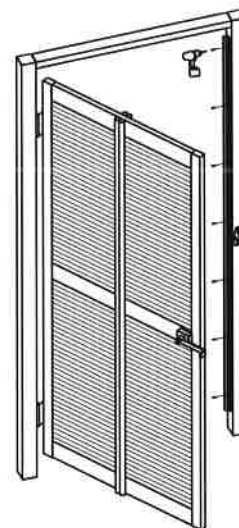


- ③ カマ錠受けをカマ錠の腕の位置を確認した後、付属ビスで取り付けて下さい。  
前後左右に多少の調整が可能です。

カマ錠受け取付方法



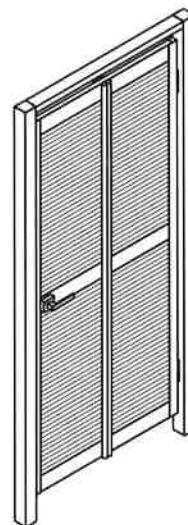
④



- ④ 扉の開閉・カマ錠の施錠等を確認し受け側の支柱に戸当たりを付属ビス（サラビス小頭4×16）で取り付けて下さい。

注）サラビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。  
下穴径（3.2mm）

⑤



- ⑤ 支柱をコンクリート等で固めた後、仮止めた木材等を取り外しGLまで埋め戻します。